濃飛史艸「もくじ」

ご入用の号がありましたら、事務局までご連絡ください。（在庫が無い号もあります）
１部１００円です。郵送希望の場合は、郵送料１００円追加　合計２００円です。
（代金は２００円分の切手を郵送ください）

電話番号：058-214-8561
メ ー ル：gifuhozon-kyokai@hb.tp1.jp

＜昭和４９年１２月２８日 ＞（創刊号）　「濃飛史艸」題字は岐阜県知事平野三郎氏
・発刊を祝す　岐阜県知事　平野　三郎
・創刊に際して　当協会会長　松本　平治
・近世の史料と史実　徳川林政史研究所所長　所　三男
・天和の伊深義民　前愛知県立芸術大学教授　佐野　一彦

＜昭和５０年３月３１日＞（２号）
・近世庶民生活雑感　聖心女子大学教授　高牧実
・ブロック別研修会報告
飛騨会場　飛騨の元禄検地帳の保存について　菱村　正文
中濃会場　白山信仰と高賀信仰について　吉田　幸平
東濃会場　近世の交通に関する史料について　松田　淳一
岐阜会場　近世の財政・税政に関する史料について　高牧　実
西濃会場　壬申の乱と美濃　野村　忠夫
・芭蕉の杖を引っ張る本会　当協会理事　中川　連

＜昭和５０年７月２６日＞（３号）
・古代におけるミノとヒダとの特色　岐阜大学教授　野村　忠夫

＜昭和５０年１２月２７日＞（４号）
・下田歌子関係資料について　実践女子大学図書館　山口　典子
・ブロック別研修会報告（以下講演のみ紹介）
岐阜会場　近代文書について　丹羽　邦男
西南濃会場　西南濃における近世農民問題の一考察　高牧　実
中濃会場　近世初期の農民の問題　高牧　実

東濃会場　　美濃における禅宗について　　則竹　　節
飛騨会場　　飛騨における二三の問題　　松本　平治
・蘭叔と酒茶論　　前正眼寺短大図書館長　板津誉曽一
・本巣町史完成の味　　本巣町史編集委員長　横山　栄助
・旧太田宿脇本陣林家文書について　　美濃加茂市史編さん室　神保　朔郎

＜昭和５１年３月３１日＞（５号）
・市町村史の編集について　　当協会監事　岩井　正尾
・苗木藩の廃仏毀釈と旧寺について　　福岡町史編纂室　林　　龍一
・古文書あれこれ　　山岡町史編纂室　小木曽行雄
・『美濃民俗』の歩みから　　美濃民俗文化の会会長　松久　嘉枝

＜昭和５１年７月５日号＞（６号）
・本会のあり方　　真正町史編纂委員会副委員長　岩堀　豊種
・飛騨路考　　富加町史編集室　丹羽　平一
・郡上郡の荘園とその荘域について　　郡上史談会理事　高橋　吉一
・宗門帳雑考　　明方村公民館長　金子　貞一
・十六銀行百年史について　　十六銀行百年史編集室　安田　修二

＜昭和５１年１２月６日＞（７号）
・市町村史編さんにおける民俗資料取扱いの方法　　日本大学病院事務長　平野　栄次
・旗本大嶋家史　その財政について　　川辺町史編さん室長　木下　尚年
・七福神の信仰について　　中津川市南小学校　中田　良三
・近世石塔形式について　　恵那市史編さん室　安藤　利
・庭田貝塚調査に至る経過と目的　　南濃町史編さん委員長　石川　良宣

＜昭和５２年３月３１日＞（８号）
・近世飛騨の木地師について　　神岡町史編さん室　葛谷　鮎彦
・室原の名医北尾春甫について　　養老町史編集委員　安福　彦七
・美濃禅宗界における天猷玄晃傳小見　　在東京都禅宗史研究家　滝田　英二
・書状にみる庶民史料　　多治見市史編さん室　丹羽　秀夫

＜昭和５２年７月２５日＞（９号）
・岐阜県歴史資料館の開館　　岐阜県歴史資料館次長　太田　三郎
・近世農村における山　　山岡町史編さん室　小木曽行雄
・旗本加藤氏知行所打ちこわし騒動　　岐阜県歴史資料館主査　丸山幸太郎
・白鳥町史編集の経緯　　白鳥町史編集主任　坪井市次郎

＜昭和５２年１１月１０日＞（１０号）
・資料館建設の願い　　当協会会員　田口貿太良

・ある高山瞽女の系図　岐阜県史料調査委員　虎沢　勇治
・浅見与一右衛門琴平参拝道中記　当協会理事　浅見専一郎
・農具を中心とした民具の収蔵と研究　岐阜県歴史資料館第二資料課長　角竹　弘
・村史編集の経緯　本巣郡根尾村村史編集室
・古文書読解講習会　昭和４３以来県図書館開催のものを本会が引き継ぐ

＜昭和５３年２月１日＞（１１号）
・「藪の中」の近代史　高山市史編纂委員長　長尾　量平
・庶民の郷土史を　大野町史編集専門委員長　杉原　明雄
・近世修験の研究について　美濃民俗文化の会会長　松久　嘉枝
・平工喜一の周辺　岐阜県県歴史資料館　伊藤　克司
・可児町史史料編の完成　可児町史編さん室長　中島　勝国
・ブロック別研修会報
・岐阜・西南濃地区　不破関跡発掘調査について　県教育委員会文化課　波多野寿勝
　中濃地区　近代史編集上の諸問題　当協会会長　松本　平治
　東濃地区　中山道の特色と太田宿　岐阜県歴史資料館次長　太田　三郎
　飛騨地区　過去帳の研究　須田病院顧問　須田　圭三

＜昭和５３年５月１８日＞（１２号）
・揖斐川の川名について　当協会理事　高橋　俊示
・横関家民俗資料館の閉館式と資料紹介　元八幡小学校校長　角竹　弘
・浅見与一右衛門琴平参拝道中記　第二回　当協会理事　浅見専一郎

＜昭和５３年１０月１日＞（１３号）
・濃尾地震の被害状況　―ミルン、バートンなどの資料から―
・編集上の誤字の問題　岐阜県学芸技術員　増田　五郎
・濃尾地震写真資料集を刊行　岐阜県歴史資料保存協会

＜昭和５４年３月３０日＞（１４号）
・朝鮮使節来朝　―遺聞―　岐阜女子大学講師　不破　義信
・サックリ（裂織）小考　美濃民俗文化の会　脇田　雅彦
・編さんを完了して　養老町史編さん室　田中　育次
・中津川市史　中巻別編が完成　中津川市史編さん室長　多村　定介
・ブロック別研修会報告
　東濃地区　化石からみた現人類の歴史　瑞浪市　渡辺　俊典
　岐阜西南濃地区　国分寺祉の発掘について　大垣市　清水　春一

＜昭和５４年７月１日＞（１５号）
・市町村史資料保存をめぐって　当協会会長　石川　良宣
・駒野東天神社の宮座をめぐって　南濃町史編さん室　児玉　悦子

・佐藤庄三郎　出府中日記（一）　　中山道加納宿文化保存会副会長　佐藤　哲雄
・市町村史研究連絡協議会を終えて　講演「市町村史編さんにおける氏衆思想研究の意義」
神戸大学助教授　布川　清司
・市町村行政文書保存状況調査結果について　　岐阜県歴史資料館第一資料課

＜昭和５４年１０月１日＞（１６号）　　「濃飛史艸」題字は岐阜県知事上松陽助氏
・臨時総会挨拶並びに経過報告　　当協会会長　石川　良宣
・臨時総会とその後の経過報告　　岐阜県歴史資料館
・朝鮮使節来朝―遺聞―　その二　　岐阜女子大学教授　不破　義信
・大博安養寺　　輪之内町史編集委員　荒川　好男
・再話おぼえ書　　大野町史編集委員長　杉原　明雄

＜昭和５５年３月３１日＞（１７号）
・歴史資料の保存について　―心より願っておられること―
岐阜県歴史資料館長　宗宮　平蔵
・西浦店に見る複式簿記　　多治見市史編集室　丹羽　秀夫
・高山市史（昭２７刊）編集と史料保存　　岐阜県歴史資料館第二資料課長　角竹　　弘
・岐南町史史料編刊行雑感　　岐南町史編集専門委員　神保　朔郎
・ブロック研修レポ
岐阜西濃中北濃ブロック　歴史における虚と実　　名城大学名誉教授　高木　元豁
飛騨ブロック　歴史資料の保存について　　岐阜県歴史資料館長　宗宮　平蔵
東濃ブロック　東濃地方の古墳について　　可児町史編集室長　中島　勝国

＜昭和５５年１０月３日＞（１８号）
・頼三陽の美濃遊歴　村瀬藤城日記より　　当協会副会長　市原　三三
・往来の松古跡より　　当協会古文書研究部会員　佐藤　哲雄
・富加町史の刊行を終わって　　富加町史編集室　丹羽　平一
・編集・資料の原点　　大野町史編集専門委員長　杉原　明雄

＜昭和５５年１２月２５日＞（１９号）
・明治の日記特集　西南戦争従軍日誌　　当協会理事　中川　　連
〃　　明治の中学生日記　　岐阜県歴史資料館　大橋　基久
・中国訪問の旅から　秦始皇帝遺跡博物館「兵馬俑」について
当協会会長　石川　良宣
・ブロック研修会報告（以下講演のみ紹介）
東濃地区　美濃焼の中世より現代まで　　岐阜県陶磁器陳列館長　熊沢　輝雄
中濃地区　中世武将東氏の城館を中心として　　東氏居館跡調査副主任　青木　　久
岐阜・西南濃地区　資料調査に有益な実技習得　　大垣市教育委員会　安達　範雄
飛騨地区　古文書の科学的保存の実際について　　岐阜県歴史資料館長　各務　義章

＜昭和５６年３月１０日＞（２０号）
・地方史料館建設時代の到来　当協会副会長　横山　栄助
・一九八〇年出土の三野国木簡をめぐって　岐阜大学教授　野村　忠夫
・昭和初期 郷土教育の断面　岐阜市史編集室　松田　淳一
・村史の編集を終えて　根尾村史編集専門委員長　畑中　正一
・古文書調査と町史の編集　萩原町史編集室　久津　式治

＜昭和５６年９月２５日＞（２１号）
・各務原の道しるべ　各務原市史編集室　増田　五郎
・頼三陽とラブレター　当協会理事　中川　　連
・秀吉の幼少時代　円満寺縁起をめぐって　当協会会長　石川　良宣
・輪之内町史のできるまで　輪之内町史編集委員長　荒川　好男
・史料編のことなど　大野町史編集専門委員長　杉原　明雄
・紙魚の話し　岐阜県歴史資料館第一資料課長　石原　哲弥

＜昭和５６年１０月２５日＞（２２号）
・東氏の郡上加領の年代について　大和村史編集委員　白石　博男

＜昭和５７年１月２５日＞（２３号）
・坪内高国と愛国交親社　―その一―　岐南町史編集専門委員　渡辺　佐一
・笠原町の石造物調査より　キリシタン観音の発見をめぐって
笠原町史編さん室長　本田　芳宏
・民俗文化財など　―地方史のかげで―　大野町史編集専門委員長　杉原　明雄
・講演会・各ブロック研修会の報告
飛騨地区　　仏像の見かた　当協会会長　石川　良宣
西南濃地区　濃飛育児院をめぐる人びと　岐阜新聞社編集局次長　道下　　亨
岐阜中濃地区 稲葉山城落城永禄七年の正当について　当協会会長　石川　良宣

＜昭和５７年３月２５日＞（２４号）
・坪内高国と愛国交親社　―その二―　岐南町史編集専門委員　渡辺　佐一
・伊吹山修験道　揖斐・恩知小学校教諭　大久保甚一
・フルホンシバンムシ　岐阜県歴史資料館第二資料課長

＜昭和５７年１０月７日＞（２５号）
・藩領時代 北飛の古開高の謎　河合村誌編さん室　岡山　　準
・紙魚のたわごと（一）　―語るに落ちる―

大野町史編集専門委員長　すぎはら・はるお

＜昭和５７年１２月２０日＞（２６号）
・和宮 河渡宿御通行と警護の一面　岐阜女子大学客員教授　不破　義信
・濃尾震災後の岐阜市今町の復興　岐阜市　鈴木英美子
岐阜県歴史資料館　伊藤　克司

＜昭和５８年３月２０日＞（２７号）
・大谷信忠家文書に見る飛騨国百姓世倅の医師となった一事例について
岐阜県史料調査員　虎沢　勇治
・史料四題　－輪之内町－　輪之内町　荒川　好男
・春夢顛倒の記　当協会会長　石川　良宣
・苗木藩領の赤報隊員　松田万兵衛　中津川市文化財保護審議会会長　水垣　清
・資料としての教育勅語　当協会理事　中川　連
・紙魚のたわごと（二）―資料の肉づけ―　大野町史編集専門委員長　すぎはら・はるお

＜昭和５８年１０月５日＞（２８号）
・岐阜県歴史資料保存協会の歩みをふり返って　岐阜県歴史資料館長　角竹　弘
・現代教育に想う　当協会会長　石川　良宣
・「南遊墨戯巻」　村瀬秋水展より　当協会副会長　市原　三三
・白隠の教化と萩原の観音講（一）　萩原町史編集室　橘　宣忠
・古田東逸の生涯　上之保東小学校長　井川　一之
・紙魚のたわごと（三）―読んでもらうために―　大野町　すぎはら・はるお

＜昭和５８年１２月２３日＞（２９号）
・情報洪水時代の危機　教育の原点を歴史資料に見る　当協会理事　中川　連
・白隠の教化と萩原の観音講（二）　萩原町史編集室　橘　宣忠
・現代雑感　当協会会長　石川　良宣
・紙魚のたわごと（四）　―取捨選択する―　大野町　すぎはら・はるお
・地区別研修会の開催
岐阜・西濃地区　池田郡の成立について　岐阜大学教授　野村　忠夫
飛騨地区　飛騨の口留番所について　当協会副会長　岡山　準
中濃地区　岐阜県山間部における草木文化について　県歴史資料館長　角竹　弘

＜昭和５９年３月３１日＞　（３０号）
・家宝史への探究　当協会副会長　横山　栄助
・裸一貫になり飛騨の文明開発の先駆者となった　住　民平
上宝村立栃尾小学校長　堀本　昌義
・斉藤越前入道宗円とその墓　岐阜県史料調査員　横山　住雄

・県下の資料保存の問題点（近・現代史料保存の急務）　事務局
・紙魚のたわごと（五）―かわうその祭―　大野町　すぎはら・はるお

＜昭和５９年８月１日＞　（３１号）
・桑原家の調査にあたって　岐阜県歴史資料館第二資料課　高木　秀之
・江馬細香　谷汲中学校長　小藪　昭朗
・戸中期美濃を訪れた　中国文人の足跡　岐阜女子大学　不破　義信
・田有楽斎について　聖徳学園岐阜教育大学教授　織田　長繁

＜和５９年１２月１５日＞（３２号）
・刊十周年を迎えて　当協会前会長　松本　平治
・阜県歴史資料保存協会創立十周年についての思い出　当協会会長　石川　良宣
・積家屋敷門の加納城門（筋鉄門）移築私考　当協会会員　佐藤　哲雄
・松原太蔵　滝呂小学校長　平岡　一男
・古文書から見た明治初期の監獄制度について　当協会会員　竹腰守太郎
・近世史料読解講習会のころ　岐阜県立図書館資料課長　村瀬　円良
・五山派時代の鵜沼・大安寺　岐阜県史料調査員　横山　住雄
・明治二十四年の岐阜市　―三上参次の回顧談より―　県歴史資料館

＜昭和６０年３月１５日＞　（３３号）
・ひとつの縁　笠原町教育委員会教育長　東　徳太郎
・学問に生き、故郷をこよなく愛した歴史学者・津田左右吉博士
兼山小学校長　西山　喜洋
・北山筋村々古来書 御帳について　当協会理事　高橋　俊示
・各務野切起開発者林家の由来文　各務原市史編集係　増田　五郎
・若山牧水と田中緑夜　県歴史資料館

＜昭和６０年７月１８日＞　（３４号）
・東氏館跡庭園と古今伝授　当協会理事　野田　直治
・善行寺円清と家康（一）関ヶ原合戦余聞　当協会会員　佐藤　哲雄
・紙魚のたわごと（六）　大野町　すぎはら・はるお

＜昭和６０年１２月１日＞　（３５号）
・岐阜県の植物防疫学者の系譜　岐阜大学名誉教授　松原　弘道
・善行寺円清と家康（二）　制札と什宝　当協会会員　佐藤　哲雄

＜昭和６１年３月１日＞　（３６号）
・高橋杏村と原三渓　岐阜県歴史資料館長　加納　宏幸
・徴兵制に対する当時の国民感情をさぐる　当協会会員　竹腰守太郎
・紙魚のたわごと（七）　当協会会員　すぎはら・はるお

・垂井宿助郷札の考察　　当協会理事　太田　三郎

＜昭和６１年７月１日＞　（３７号）
・行政文書から地域史の発掘を　―蚕蛹油会社の一事例―
岐阜県歴史資料館第二資料課長　川並　秀賢
・諸国を遊行し造像活動を続けた円空　　羽島市社会教育課長　鈴木正太郎
・ウトウ坂　　当協会会員　吉岡　　勲
・失われていく輪之内ことば　　輪之内百話編集委員長　荒川　好男
・県内資料館の紹介　高山市郷土館

＜昭和６１年１２月１０日＞　（３８号）
・神事芸能　久田見祭　糸切りからくり　　元岐阜県歴史資料館長　各務義章
・菱田海鴎の絶命詩と夢遊記　　聖徳学園岐阜教育大学教授　横山　寛吾
・紙魚のたわごと（八）―文化財と資料―　　当協会会員　すぎはら・はるお
・県内資料館の紹介　岩村町歴史資料館

＜昭和６２年３月１日＞　（３９号）
・本巣町立歴史民俗資料館の建設　　当協会副会長　横山　栄助
・大野是什坊と長州の女流俳人　田上菊舎尼　　垂井町徳法寺住職　桐山悟
・私と岐阜県林業史の係わりについて　　岐阜県林業短期大学講師　石原　源吾
・各務支考　両親の墓碑　　当協会会員　各務　ヒロ
・県内資料館の紹介　関ヶ原町歴史民俗資料館

＜昭和６２年７月１日＞　（４０号）
・歴史愛好の底辺拡大を希求して　　本巣町教育委員長　横山　栄助
・今尾藩札とその周辺　　当協会会員　西脇　　康
・伝説・泰澄　　当協会会員　高橋　吉一
・記録のあり方―百年のあと―　　美濃文化総合研究会　すぎはら・はるお
・県内資料館の紹介　伊自良民俗資料館

＜昭和６２年１０月１５日＞　（４１号）
・共学思考　　当協会会長　横山　栄助
・八か年間会長の辞任の弁　　当協会顧問　石川　良宣
・地域史・自分史編纂に思う　　岐阜県歴史資料館長　加納　宏幸
・わが生涯の証を遺そう　　岐阜大学名誉教授　松原　弘道
・古文書読解講習会受講のおかげ　宝永より文政まで一一八年間の年貢文書八三枚を発見
当協会会員　片田　良一

・歴史資料保存協会の歩み　　年表
・川島町ふるさと史料館　　川島町ふるさと史料館指導員　増田登美雄
・日本大正村の誕生　　明智町文化財保護委員　林　　俊郎
・県内資料館の紹介　藤橋村歴史民俗資料館

＜昭和６３年３月１日＞　（４２号）
・公文書館法制定とその運用について　　参議院議員　岩上　二郎
・飛州にて見聞に及びし趣申上候書付(一)　　当協会会員　川上　喜美
・芭蕉の句碑と句集「歳旦」　　当協会理事　小木曽行雄
・県内資料館の紹介　白鳥町歴史民俗資料館　　白鳥町ふるさと生活博物館

＜昭和６３年７月１日号＞　（４３号）
・山文海会　　岐阜県歴史資料館長　神野　　勲
・不易流行　　金華小学校長　加納　宏幸
・貝葉と壁佛の謎　　当協会理事　奥田　良二
・濃飛の家紋の今昔（一）　　岐阜大学名誉教授　松原　弘道
・県内資料館の紹介　岐阜市歴史博物館

＜昭和６３年１１月２０日＞　（４４号）
・輪中内の横堤　―ある文書よりの考察―　　当協会理事　臼井　千吉
・濃飛の家紋の今昔(二)　　岐阜大学名誉教授　松原　弘道
・飛州にて見聞に及びし趣申上候書付(二)　　当協会会員　川上　喜美
・県内資料館の紹介　揖斐川町歴史民俗博物館

＜平成元年３月１日＞　（４５号）
・美濃国横山藤橋について　　当協会理事　岸　　秀夫
・寺町の成立と墨俣宿の役割についての考察　　本会理事　奥田　良二
・飛州にて見聞に及びし趣申上候書付(三)　　当協会会員　川上　喜美
・県内資料館の紹介　小坂町郷土館

＜平成元年７月１日＞　（４６号）
・歴史資料保存協会設立十五周年通常総会を開催
　講演　市長・知事のころを顧みて　　前岐阜県知事　上松　陽助
　講演　神田孝平について（要旨は４７号）　　愛知大学文学部教授　田崎　哲郎
・苗木藩の神社考　　福岡町　西尾　達雄
・県内資料館の紹介　羽島市民俗資料館

＜平成元年１２月１日＞　（４７号）
・神田孝平について　　愛知大学文学部教授　田崎　哲郎

・わが家の小文化財にも記録を　　岐阜大学名誉教授　松原　弘道
・裏木曽山における天保の御用材生産　　当協会会員　杉村　啓治
・県内資料館の紹介　国府町民俗館

＜平成２年３月１日＞　（４８号）
・夢おこし県政　　岐阜県知事　梶原　　拓
・郷土史に見らる雨乞行事について　　当協会会員　竹腰守太郎
・道三塚由来　　当協会会員　高橋　克馬
・飛騨における宗門人別帳資料の研究　　当協会賛助会員　須田　圭三
加藤　秀明
・県内資料館の紹介　大野町民俗資料館
＜平成２年７月１日＞　（４９号）
・歴史史料と民俗資料の相互補完　　岐阜県歴史資料館長　浅野　弘光
・飛騨における宗門人別帳資料の研究(つづき)　　当協会賛助会員　須田　圭三
加藤　秀明
・県内資料館の紹介　久瀬村民俗資料館

＜平成２年３月１日＞　（５０号）　　「濃飛史艸」題字は岐阜県知事梶原拓氏
・歴史のふるさと飛騨・美濃路　　岐阜県副知事　秋本　敏文
・田口俊平について　　当協会会員　杉村　啓治
・虎列刺予防諭解（コレラ予防サトシ）　　当協会顧問　石川　良宣
・美濃における近江源氏の残照　　当協会会員　松原　弘道
・題字の変更　揮毫は岐阜県知事梶原拓氏　　事務局だより
・県内資料館の紹介　加子母村郷土館

＜平成３年３月１日＞　（５１号）
・史説平野謙の文学開眼　　岐阜県歴史資料館職員　伊藤　克司
・美濃における近江源氏の残照（つづき）　　岐阜大学名誉教授　松原　弘道
・小津権現と火打ち石　　当協会会員　高橋　克馬
・宮川及び周辺地域の積雪期用具　郷土文化伝習館
宮川村教育長　野村　恢司

＜平成３年７月１日＞　（５２号）
・全国から注目されている当協会　　当協会会長　太田　三郎
・名誉会長を拝命する　　当協会前会長　横山　栄助
・『学校誌からみた濃尾地震』発刊のお知らせ　　保存協会
・「御触状写」にみる天保の改革　　当協会会員　杉村　啓治
・県内資料館の紹介　中山道ミニ博物館

＜平成３年１２月１日＞　（５３号）

・碑文に見る濃尾震災　当協会会員　野村　倉一
・「愚中周及」の出身地等の考察　当協会会員　福井　金弘
・旗本戸田阿波守知行所に於ける年貢算用（免割）の実態　当協会会員　大野　徳夫
・県内資料館の紹介　各務原市歴史民俗資料館

＜平成４年３月１日＞　（５４号）
・尾張藩林政改革と山守　当協会会員　杉村　啓治
・旗本戸田阿波守知行所に於ける 年貢算用（免割）の実態　当協会会員　大野　徳夫
・県内資料館の紹介　中津川市苗木遠山史料館

＜平成４年７月１日＞　（５５号）
・幻の隠れキリシタンを尋ねて　当協会会員　松原　弘道
・公文書の保存について　岐阜県歴史資料館　吉田　義治
・県内資料館の紹介　飛騨の山樵館

＜平成４年１１月２５日＞　（５６号）
・歴史資料保存協会設立十八周年を迎えて　当協会会長　太田　三郎
・北海道開発の先鞭 飛騨屋久兵衛の偉業　当協会会員　木下　尚年
・指上申内済証文之事　当協会会員　野田　正治
・幻の隠れキリシタンを尋ねて（つづき）　当協会会員　松原　弘道
・県内資料館の紹介　八百津町郷土館

＜平成５年３月１日＞　（５７号）
・人々の信仰と神仏習合　当協会会員　加藤秀太郎
・岩村城主松平乗紀生母の遺書　当協会会員　土井　裕夫
・文化振興懇談会　知事との懇談　事務局だより

＜平成５年７月１日＞　（５８号）
・歴史を語る古地図　岐阜県歴史資料館長　丸山幸太郎
・古今伝授の里大和町の明建（妙見）神社勧請について　当協会会員　土松　新逸
・岩村城主松平乗紀生母の遺書（つづき）　当協会会員　土井　裕夫
・荘厳講執事帳　当協会会員　各務　義章
・県内資料館の紹介　羽島円空資料館
・桑原・足近輪中の成立年次　当協会会員　鈴木正太郎

＜平成５年１１月１５日＞　（５９号）
・緑竹園詩集　当協会会員　宮崎　　惇
・忠節用水と旧市橋村　当協会会員　野原　敏彦
・賛助会員紹介　大洋社

＜平成６年３月１日＞　　（６０号）
・坂下門外の変を知らせた手紙　当協会会員　土井　裕夫
・県下資料館の紹介　海津町歴史民俗資料館
・『資料が語る学校一二〇年誌』編纂に携わって　当協会会員　佐賀　松彦
・続 忠節用水と旧市橋村　当協会会員　野原　敏彦
・顧問石川良宣先生の死を悼む　当協会会員　児玉　貞治
・地区研修会報告
　中濃地区研修会　会場　大和町古今伝授の里　担当理事　土松　新逸
　西濃地区研修会　会場　養老町産業文化会館　担当理事　田中　育次
　東濃地区研修会　会場　七宗町開発センター　担当理事　木下　尚年
　岐阜地区研修会　山県郡に残る断層を訪ねる　担当理事　野村　照子
　飛騨地区研修会　会場　高山陣屋研修室　担当理事　石原　哲弥
・中国档案事情・歴史文物考察旅行募集

＜平成６年１０月１日＞　　（６１号）
・二十年の節目を大切に　当協会会長　太田　三郎
・祝辞　岐阜県教育委員会教育長　大宮　義章
・祝辞 二十周年という節目　岐阜県歴史資料館長　丸山幸太郎
・祝辞 岐阜県歴史資料保存協会の発展を祈念して　当協会名誉会長　横山　栄助
・創立二十周年記念特別座談会　協会二十年の回顧と展望　当協会理事　加納宏幸他
・県下資料館紹介　大和町東氏記念館　当協会理事　土松　新逸
・岐阜県歴史資料保存協会二十年の歩み　（略年表）
・関ヶ原合戦 宇喜多秀家と矢野家　当協会会員　小川　治
・「岐阜提灯」―起源から国内外の評判記―　当協会会員　佐藤　哲雄
・賛助会員紹介　大衆書房
・岐阜県明治農具図絵の刊行　保存協会

＜平成７年３月２０日＞　　（６２号）
・岐阜県歴史資料保存協会創立二十周年記念事業報告
・記念式典・功労者表彰
・中国国家档案局副局長劉国能氏の講演
・中華人民共和国档案事情・歴史文物考察旅行
・『岐阜県明治農具図絵』刊行
・県下資料館紹介　上石津町郷土資料館
・続　忠節用水と旧市橋村　当協会会員　野原　敏彦
・地区研修会
　岐阜地区研修会　岐阜県女性史に輝く西川文子　岐阜女子大学講師　道下　淳
　西濃地区研修会　揖斐郡の中世期の城郭について　県文化財保護センター　篠田　通弘
　中濃地区研修会　美濃和紙の歴史と長蔵寺舎利塔について　文化財保護委員　内木　茂

東濃地区研修会　信長と東濃　岩村町郷土史家　樹神　弘
飛騨地区研修会　戦中戦後の飛騨地方の木炭生産の変遷　菅田一衛
宝永元年の年貢の請取　片田　良一
・石原哲哉副会長の逝去を悼む　当協会会長　大田　三郎
・賛助会員紹介　コーテック（株）

＜平成７年７月１日＞　（６３号）
・飛行家「近藤しめ」女史　追弔考　当協会名誉会長　横山　栄助
・資料館紹介　タルイピアセンター歴史民俗資料館歴史文献センター
・史料紹介　犬を飼わない申し合わせ　岐阜県歴史資料館　船戸　公子
・北方折敷地山元伐御用木の山越え　南方見座渡場へ持越について
当協会会員　虎沢　勇治
・地区情報　笠松町に民俗資料室開設　当協会会員　宮崎　惇
・賛助会員紹介　西濃印刷株式会社

＜平成８年３月１日＞　（６４号）
・明治初年の郵便往復日並表
・飛騨へ伝えられた　郡上延宝騒動関係文書の写　当協会会員　林　格男
・大垣町の商業　～その隆盛以前～　岐阜県歴史資料館　谷　里佐
・地区研修会
岐阜地区　「笠松町歴史民俗資料館」と「笠松陣屋」　担当理事　宮崎　淳
西濃地区　輪中と高須藩　海津町歴史民俗資料館　原田　昭二
東濃地区　妻木町の歴史を探る　土岐市妻木町八幡神社祢宜　黒田　正直
中濃地区　円空と美並村　美並村　池田　勇次
飛騨地区　謎の中世尾崎城跡　益田南高等学校　福井　重治
・賛助会員紹介　すぎ山

＜平成８年１０月１日＞　（６５号）
・川まつり雑感　川島町　川瀬　務
・天明の浅間山大噴火　川辺町　木下　尚年
・碑文に見るある僧侶の一生　大垣市　臼井　千吉
・尾張藩と岐阜町（講演）　愛知学院大学教授　林　董一
・公文書館所在調査集約　岐阜県歴史資料館
・事務局だより　北海道入植史（県委託事業）始まる
当協会、岐阜県知事表彰

＜平成９年３月１日＞　（６６号）
・利用講習会
付知村五用水　付知町文化財審議会委員　田口　慶昭
秀吉の人間性について　墨俣一夜城歴史資料館館長　平川　仁市

・地区研修会
飛騨地区　中世の飛騨をめぐって　神奈川大学特任教授　網野　善彦
中・東濃地区　御嵩町小原地区でのキリシタン信仰について　御嵩町　若尾　要司
西濃地区　垂井町の南北朝について　当協会会長　太田　三郎
岐阜地区　大正～昭和期の飛行機設計の苦労話　航空機設計者　土井　武夫
・鵜の慶太郎　多治見市　勝　典子
・大沼村忠次郎の俳句に触れて　当協会会員　西村　宏一
・「朴の花」に想いを寄せて　付知町　三尾　恵子
・漆垣内のみよりさま　高山市　野邑　和子
・賛助会員紹介　浅野印刷（株）

＜平成９年７月１日＞　（６７号）
・学制期における地方小学校の実態−垂井地方の動向−・教科書に見る明治の小学校（抜粋）
垂井町立北中学校長　鈴木　隆雄
・大垣祭と曳やま（講演）　岐阜県史編纂室　清水　進
・中世における美濃の生産紙（遺稿）　美濃市　野村　倉一
・賛助会員　高山印刷（株）
・事務局だより　太田会長「勲五等瑞宝章」を受賞

＜平成９年１２月１日＞　（６８号）
・ペリー来航と旗本明知領の消防隊　当協会会員　杉村　啓治
・教育資料の提供にご協力を　岐阜県歴史資料館長　早野　博之
・中世における　贈答用、年貢としての美濃紙（遺稿）　美濃市　野村　倉一
・歴史資料保存利用講習会
二一世紀への地域づくり　岐阜県産業文化振興事業団理事長　岩垣　儀一
真実を探る郷土史研究　岩村町歴史資料館学芸員　小川　元庸
笠松の歴史を掘り起こす　羽島郡四町教育委員会　友田　靖雄

＜平成１０年３月３０日＞　（６９号）
・真実を探る郷土史研究（講演要旨）　岩村町歴史資料館学芸員　小川　元庸
・地区研修会
飛騨地区　半世紀に変遷した食文化　高原郷土研究会　田村　春夫
江戸時代に於ける木曽・飛騨の林政史　下呂市郷土史研究会　小池　昭男
縄文の桃源郷　五味原遺跡群　高山市歴史研究会　伊藤　秀雄
金森氏国替の真相について　飛騨市歴史民俗学会　菅田　一衛
岐阜地区　羽島市歴史民俗資料館と映画資料館の新設について
元羽島市歴史民俗資料館館長　鈴木正太郎
西濃地区　下笠輪中の成立から崩壊まで　元当協会理事　田中　育次
東濃地区　史料文書の真贋区別の実例について　当協会理事　中島　勝国

中濃地区　美濃市の文化財　　美濃市文化財保護委員長　内木　　茂
・須衛町旧向屋敷の恵比須祭　　各務原市蘇原中学校　加藤　博通
・大志を抱いた人びと ―岐阜県人の北海道開拓物語― 発刊　　岐阜県歴史資料保存協会

＜平成１０年７月１日＞　（７０号）
・会長就任のご挨拶　　当協会会長　加納　宏幸
・当協会のさらなる発展を祈念して　　当協会前会長　太田　三郎
・平成１０年度通常総会特別講演
大志を抱いた人びと　―岐阜県人の北海道開拓物語―『大志を抱いた人びと』を読んで
当協会理事　池田　勇次
・祖父の日記　　当協会理事　清水たず子
・史料保存のこころ ―戦時下文書の保存―　　県史編纂室　丸山幸太郎
＜平成１０年１２月２０日＞　（７１号）
・最後の岐阜城主　―織田秀信の墓―　　当協会会長　加納　宏幸
・ある郡代の死　　高山市　西村　宏一
・歴史資料保存利用講習会
地域資源・歴史資源の有効活用について　　岐阜県企画部次長　高木　正弘
白川町内の歴史　　白川町　小栗　儀彦
寒天とともに歩む町づくり山岡町　　山岡町　三浦　幸慈
・県農業フェスティバルに参加して　　歴史資料保存協会

＜平成１１年３月３１日＞　（７２号）
・歴史的・文化的資産の活用　　当協会会長　加納　宏幸
・「社会科」事始　―岐阜市長良小学校の取り組み―　　岐阜県史編纂室　岡山　敏明
・―高山陣屋―　地役人の仕事　　高山市　今井　　隆
・大桑城跡の調査　　山県市教育委員会　山田　哲也
・和算の大家「森島簡斎について」　　大垣市　渡辺　千歳
・地区研修会
飛騨地区　付知田口家と飛騨　　中津川市付知町　田口　慶昭
東濃地区　明治初期の恵那郡政について　　当協会理事　中島　勝国
中山道の助郷について　　恵那市　安藤　利通
正家廃寺の発掘　　恵那市　三宅　唯美
中濃地区　新長谷寺について　　新長谷寺前住職　鷲津　政雄
西濃地区　池田町の文化財と保護　　池田町社会教育課主査　横幕　大祐
竜徳寺文書の性格と登場人物　　岐阜県史専門調査員　丸山幸太郎
岐阜地区　北方町の歴史　　当協会会長　加納　宏幸
・賛助会員紹介　（株）セイメイ社

＜平成１１年７月１０日＞　（７３号）

・関ヶ原合戦四〇〇年を迎えて　岐阜女子大学教授　丸山幸太郎
・創立二十五周年記念フォーラム　「関ヶ原合戦四〇〇年を迎えて」
・キャリヤーウーマンの先駆者　海老衣子　当協会理事　中島　勝国
・大和町において出土した中国古銭について　当協会理事　土松　新逸
・賛助会員紹介　岩佐医院　院長岩佐清氏
・岩佐清先生の言葉に添えて　当協会会長　加納　宏幸

＜平成１１年１２月２０日＞　（７４号）
・近・現代史の編集に取り組む　岐阜県歴史資料館長　小川　敏雄
・飛騨美濃体験博で知るぎふ　岐阜県商工局長　新家　武彦
・庶民による金石板銘文あれこれ　当協会理事　臼井　千吉
・尾張藩における山林犯罪　―木一本首一つは本当か―　多治見市　杉村　啓治

＜平成１２年１１月１日＞　（７５号）
・『関ヶ原合戦と美濃・飛騨』刊行の反響　当協会会長　加納　宏幸
・「関ヶ原御陣場図」について　当協会理事　臼井　千吉
・都筑家の「歳々箋」　萩原町文化資料室　和田　守二

＜平成１３年３月２０日＞　（７６・７７号）
・ご挨拶　－原点にかえる－　当協会会長　加納　宏幸
・歴史資料保存利用講習会
　講演要旨　当面する県政の課題について　岐阜県副知事　桑田　宜典
　関ヶ原合戦を生かした町おこし　関ヶ原合戦四百年祭推進室　西脇　哲郎
　合掌造りの保存と住民の文化運動　白川村教育長　柿崎　京一
・地区研修会
　西濃地区　関ヶ原合戦東軍の赤坂進出と勝山の陣取り　当協会理事　臼井　千吉
　東濃地区　文化の森の建設の経緯等について　美濃加茂市文化の森次長　可児　光生
　飛騨地区　両面宿儺について　飛騨考古学会長　藤本　健三
　中濃地区　喪山伝説と大矢田神社　当協会副会長　森　政治
　　道樹寺の歴史　道樹寺和尚　服部　彗源
　岐阜地区　関ヶ原合戦・河渡川の戦い　岐阜市　真鍋　裕貞
・文部大臣表彰受ける　岐阜県歴史資料保存協会　当協会会長　加納　宏幸
・木曽川の西加賀野井渡船　―組合の結成とその歩み―　当協会理事　鈴木正太郎
・加治田大嶋氏地詰役人「御用状控」について　当協会理事　中島　勝国
・東美濃で活躍した高遠石工　当協会理事　桃井　勝
・『関ヶ原合戦と美濃・飛騨』付図　関ヶ原御陣場図について
　岐阜女子大学教授　丸山幸太郎
・『織田信長と岐阜』の復刻　岐阜女子大学教授　丸山幸太郎

＜平成１３年７月２０日＞　（７８号）

・平成一三年度の総会に思う　当協会会名誉会長　太田　三郎
・伝・山桜号の轡について　当協会会員　岩佐　寛
・鈴屋入門大秀さま二十五歳の年　当協会理事　藤井　正彦
・幕末期在郷地主の権威志向　海津町歴史民俗資料館　水谷　容子
・私の出会った朝鮮通信使　当協会会員　西村　毬子

＜平成１３年１２月１日＞　（７９号）
・市町村史刊行事業と史料の整理・保存について　当協会会副会長　虎澤　勇治
・近世の美濃と長門との絆　当協会名誉会長　太田　三郎
・一条家系図から見た利貞尼　当協会監事　鈴木　秀雄
・歴史資料の保存とデジタルアーカイブ　岐阜県県民生活局長　鬼頭　善徳
・『岐阜県中世城館跡総合報告書』第一集　限定販売のお知らせ

＜平成１４年３月３１日＞　（８０号）
・今、史料の保存についても！　岐阜県歴史資料館長　磯村　義幸
・円空から見た両面宿儺　当協会理事　池田　勇次
・市史編さんと文書の収集・整理　中津川市史編さん室　中田　良三
・地区研修会
　岐阜地区　加納城跡の発掘調査について　－二の丸・三の丸の調査結果－
　岐阜市教育委員会社会教育課　内堀　信雄
　東濃地区　御嵩井尻の和泉式部の廟所　当協会会員　可児　一郎
　陶地区のやきもの　岐阜県陶磁資料館学芸部長　河合　竹彦
　中濃地区　高沢観音の歴史　日竜峰寺奉賛会会長　森田　廉夫
　西濃地区　菩提寺山城跡現地研修　米原町教育委員会　中井　均
　飛騨地区　千光寺の歴史と両面宿儺彫像　千光寺住職　大下　大圓

＜平成１４年７月１０日＞　（８１号）
・歴史資料の調査・保存・活用　－史実の重み－　当協会会長　加納　宏幸
・幕末の国際情勢と軍備　当協会会員　杉村　啓治
・東美濃で活躍した泉州石工　―その一―　当協会理事　桃井　勝
・岐阜県の中世城館を探る　―研究の現状と課題―　米原町教育委員会　中井　均
・岐阜県中世城館跡総合調査報告書刊行

＜平成１５年２月２８日＞　（８２号）
・合併の歴史の示唆するもの　－人と心とものづくり－　当協会副会長　森　政治
・岐阜県の挑戦　岐阜県副知事　坂田　俊一
・大石良雄より大垣藩二人の家老への手紙　当協会理事　臼井　千吉
・東美濃で活躍した泉州石工　―その二―　当協会理事　桃井　勝
・古文書読解講習会（アンケートの感想より）
・歴史資料利用講習会

岐阜県の挑戦　岐阜県副知事　坂田　俊一
高木貞治と数学甲子園　糸貫町　高橋彰太郎
多治見市史編さん室の活動　多治見市史編さん室　加納　達治
・平成十四年度地区研修会報告一覧

＜平成１５年５月２０日＞　（８３号）
・「公文書館法」生みの親　故岩上二郎氏を偲ぶ　当協会会長　加納　宏幸
・町村合併に伴う行政文書の散逸をおそれる　当協会名誉会長　太田　三郎
・市町村合併に伴う公文書等の保存について　当協会副会長　虎澤　勇治
・合併と行政文書の収集保存基準　当協会常任理事　丸山幸太郎
・明治・大正・昭和を生き抜いた一女性「かかみ野の女性たち」より
当協会理事　足立　秀成
・郡上石徹白訪問記―郡上の原風景を求めて―　当協会理事　池田　勇次
＜平成１５年１１月２０日＞　（８４号）
・合併による行政文書散逸はふせげるか　当協会副会長　丸山幸太郎
・古代・中世の主要道　伊勢街道の歴史と彩る人々　養老町　村上喜代志
・濃尾地方における近世芸能のはじまり　当協会会員　鬼頭　勝三
・郡上石徹白訪問記　―郡上の原風景をもとめて―　その二　当協会理事　池田　勇次
・平成一五年度通常総会講演 自治体史編さんと古代史史料　岐阜大学助教授　早川　万年

＜平成１７年１月３１日＞　（８５号）
・岐阜県歴史資料保存協会創立三〇周年の節目を迎えて　当協会会長　加納　宏幸
・協会三〇年の歩み　（略年表）
・写真で見る協会三〇年
・協会の発展を願って　佐藤哲雄・池田勇次・新井弘子・岩間信子・高橋俊示
・蒙御免披見武士の手紙　当協会会員　杉村　啓治
・平成十六年度歴史資料保存利用講習会講演要旨　公文書の収集・整理・保存について
岐阜県教育文化財団歴史資料部　吉田　義治
・平成一五年地区研修会
飛騨地区　荒城神社および付近史跡　荒城神社神主　牛丸　昭二
中濃地区　うだつの上がる町並みの歴史的背景　当協会副会長　森　　政治
東濃地区　万治の石仏　当協会理事　桃井　　勝
岐阜地区　建築家板倉準三について　当協会理事　鈴木正太郎
西濃地区　御光厳天皇の垂井行宮　当協会名誉会長　太田　三郎
・平成一五年度利用講習会
日本昭和村と地域活性化　美濃加茂市商工観光課　渡辺　久司
町村合併に伴う行政文書の取り扱い　飛騨市神岡町史編さん室　向島　昌雄
岐阜県の市町村合併支援について　岐阜県地域計画局長　橋場　克司
・平成一六年度通常総会（報告）
講演　旧街道ウォーキングについて　羽島市助役　大竹　　亮

・平成一六年度古文書講習会（報告）
・平成一六年度岐阜県歴史資料保存利用講習会兼創立三〇周年記念式典（報告）
公文書の収集・整理・保存について（要旨前掲）　歴史資料部　吉田　義治
当協会三〇年をふり返って　当協会名誉会長　太田　三郎
・「広告が語るみの・ひだ」発行

＜平成１７年３月３１日＞　（８６号）
・より多くの県民の皆様に御利用いただける館を目指して
岐阜県教育文化財団歴史資料館館長　下林　博孝
・飛騨三郡の学事統計と学区取締　歴史資料館　青木健太郎
・東濃の円空仏と万治の石仏　当協会理事　桃井　勝
・織田信長の「天下布武」印について　当協会会長　加納　宏幸
・平成一六年度地区研修会
東濃地区　旗本川辺大嶋氏　－その施策について－　当協会会員　木下　尚年
加茂郡川小牧村の年貢免定について　当協会理事　中島　勝国
中濃地区　関刃物と刀剣　関伝日本刀鍛錬技術保存副会長　井戸　誠嗣
西濃地区　稲葉正休公について　当協会名誉会長　太田　三郎
岐阜地区　原三渓について　当協会会長　加納　宏幸
芭蕉について　当協会監事　鈴木　秀雄

＜平成１７年１０月３１日＞　（８７号）
・ごあいさつ　財団法人岐阜県教育文化財団理事長　日比　治男
（岐阜県歴史資料館は平成十六年度から財団法人岐阜県教育文化財団の一機関）
・「奇跡」「幸運」　戦中戦後の思い出　当協会会員　林　功
・米軍機からばらまかれたビラ　当協会理事　桂井　恒安
・源光保についての一考察　当協会理事　鈴木　秀雄
・平成一七年通常総会講演　日本における鵜飼技法の特色　―世界遺産立候補に向けて―
岐阜大学教授　伊東　久之
・濃飛史艸題字を新知事古田肇氏に

＜平成１８年１月３１日＞　（８８号）
・歴史資料利用講習会で岐阜県副知事原正之氏講演
・続　織田信長の「天下布武」印について　当協会会長　加納　宏幸
・日本における鵜飼技法の特色－世界遺産立候補に向けて－　岐阜大学教授　伊東　久之
・戦中に国民学校で私が受けた教育　当協会理事　清水たず子
・平成一七年度地区研修会
中濃地区　安養寺とその歴史について　八幡町文化財保護協会会長　佐藤とき子
飛騨地区　大徳寺遺跡跡ほか　飛騨歴史民俗学会　堀　正人
東濃地区　中津川宿と伊奈・木曽とのつながり
－「夜明け前」－にみる　中山道歴史資料館主任指導員　仁科　吉介

岐阜地区　中山道と鵜沼宿　当協会理事　足立　秀成
西濃地区　義朝の伝説に歴史を探る　当協会理事　瀬古　尹宏

＜平成１８年４月３０日＞　（８９号）
・「本会のあり方」について　当協会副会長　丸山幸太郎
・公園整備前の東町城跡写真について　岐阜県中世城館跡調査員　佐伯　哲也
・文久元年の伝馬役について　当協会理事　中島　勝国
・飛騨を愛した十年の足跡　―篠原無然の業績―　当協会会員　門崎　通春
・知られざる剣豪　梅田梅太郎　当協会理事長　小栗　明朗

＜平成１８年１０月２０日＞　（９０号）
・改めて、「歴史資料の保存」について考える
岐阜県教育文化財団歴史資料館館長　側島　哲
・山内一豊の妻・千代は郡上の生まれ　－歴史が変わる戦国史に新しい光－
当協会会員　川上　朝史
・日下部邸主探求と聞き書き　当協会副会長　丸山幸太郎
・志賀重昂の年賀状より　当協会名誉会長　太田　三郎
・平成一八年総会　講演　岐阜県明治史の舞台裏　―濃飛育児院の歩みから―
岐阜女子大学講師　道下　淳
・天保十五年江戸城本丸焼失と再建　当協会会員　杉村　啓治

＜平成１９年３月３１日＞　（９１号）
・濃尾震災後の被害軽微地域からの緊急お手伝い？　当協会理事　中島　勝国
・岐阜県歴史資料館の動向　歴史資料部長　藤田　佳一
・頭取たちが遺した文学　－近世飛騨の一揆大原騒動にかかわって－
当協会会員　林　格男
・平成一八年度歴史資料利用講習会
秘境越中桂・飛騨加須良集落　知られざる人々の足跡　中川　満
古文書に格闘の軌跡とまちづくり　仁科　吉介
大野町条里制遺構調査と町づくり　竹谷　勝也
・平成一八年度地区研修会
飛騨地区　常蓮寺・円城寺・瑞岸寺・江馬氏居館跡　向島昌雄他
東濃地区　天明期の太田村絵図と太田宿について　村瀬　英彦
太田宿の助郷村について　中島　勝国
中濃地区　長蔵寺の寺宝　森　政治
日本まんなか共和国文化都市　村瀬　伸
岐阜地区　斎藤道三について　土山　公仁
西濃地区　垂井町栗原山古城跡　中井　均

＜平成１９年 ７月１日＞　（９２号）

・「開館三〇周年」の節目を迎えて
岐阜県教育文化財団歴史資料館館長　側島　哲
・平田国学者と経済行為についての考察　中津川市　仁科　吉介
・岐南地名の歴史ロマンと「尾濃葉栗見聞集」　岐南町　大竹　庸元
・「根尾三氏宛朱印状」の紹介　歴史資料館　吉田　義治
・平成一九年度通常総会講演　犬山城と尾張藩付家老成瀬家
犬山城白帝文庫　白水　正
・「ふるさと學校寫真帳」発行

＜平成２０年２月２５日＞　（９３号）
・開館三〇周年記念「特別展　開場式」を開催
岐阜県教育文化財団歴史資料館館長　側島　哲
・濃飛で活躍した高遠石工　向山杢左衛門と八幡宮鳥居石屋覚から
多治見市　桃井　勝
・高須藩一〇代義建の教え　海津市　瀬古　尹宏
・平成一九年度歴史資料利用講習会
ふるさと教育　岐阜県教育次長　小山　徹
資料の整理・保存・活用　ナカシャクリアイテブ社　高橋　浩明
岐南町の地名と歴史資料　大竹　庸元
・平成一九年度地区研修会
東濃地区　妻木城発掘調査の成果　黒田　正直
飛騨地区　門和佐白雲座歌舞伎見学　小池　秀雄
中濃地区　地域開発計画の中での「ミュージアム」構想　金森　徳彦
西濃地区　大野町における歴史資料および史跡の保存　竹谷　勝也
岐阜地区　真長寺、三輪神社、山県用水について　三輪　隆證
大智寺および獅子庵について　東海　良寛

＜平成２０年７月２０日＞　（９４号）
・歴史資料保存への取り組み方　新会長就任あいさつを兼ねて　会長　丸山幸太郎
・資料保存の努力と利活用　岐阜県教育文化財団歴史資料館館長　高木　敏彦
・『花園天皇日記』と土岐一族　正中の変は鎌倉幕府打倒運動ではなかった
岐阜市　鈴木　秀雄
・明治中期の「岐阜師範女子部廃止」の余波について　可児市　中島　勝国
・上矢作町史の編纂と資料保存　本会会長　丸山幸太郎
・平成二〇年度通常総会
会長に丸山幸太郎氏、副会長に小川敏雄氏選出
講演　佐藤一斎の地平　―その人と学問―　岐阜女子大学教授　近藤　正則

＜平成２０年１２月２０日＞　（９５号）
・歴史資料の保存　本会副会長　小川　敏雄

・荒尾南遺跡について　養老町　大岡　明臣
・山口城城下町「山口」　本巣市　高井　　泉
・明治維新政府の神仏分離令と郡上市神社の変容について　郡上市　藤村　克良

＜平成２１年９月１０日＞　（９６号）
・岐阜県長期構想　地域の歴史文化を未来に　岐阜県知事　古田　　肇
・歴史資料保存　どうする　石坂貴弘事務所代表　石坂　貴弘
・山口城城下町「山口」　（その２）　本巣市　高井　　泉
・平成２０年度地区研修会
　西濃地区　今に生きる西濃の武家文化を語る　丸山幸太郎他
　飛騨地区　飛騨市・宮川流域 一歴史・考古・民俗の探訪一　向島昌雄他
　中濃地区　弥勒寺官衙遺跡群　田中　弘志
　東濃地区　観音堂若林庵の奉納句額に学ぶ　市川　　嘉
　岐阜地区　河野九門徒ゆかりの地探訪　大竹　庸元
・田瀬村諸事書留帳のこと　恵那市　安藤　和文
・古文書の何が魅力なの　岐阜市　桂井　恒安

＜平成２２年３月３１日＞　（９７号）
・歴史資料保存利用講習会講演要旨 岐阜の宝物　岐阜県副知事　西藤　公司
・朝鮮通信使と岡田将監親子　垂井町　太田　三郎
・尉殿堤　岐阜市　小栗　明朗
・地区研修会
　西濃地区　揖斐川町の資料保存・利用施設と資料保存の状況　高橋弘之
　　徳山の民俗資料は東日本のブナ帯山村生活の西限　脇田雅彦
　中濃地区　白山信仰について　藤村　克良
　　須原神社の歴史および社殿・宝物の概要　跡部　亮一
　東濃地区　兼山城発掘調査について　渡辺　千秋
　飛騨地区　東等寺の歴史と太子信仰　竹田　雅文
・二一年度利用講習会
　岐阜県の宝物　岐阜県副知事　西藤　公司
　可児市史編纂資料の整理と保存　可児市　亀谷　泰隆
　歴史資料の活用　海津市　日置　　智

＜平成２２年９月１５日＞　（９８号）
・岐阜県歴史資料館の正常化を求めて　会長　丸山幸太郎
・関鍛治系図と美濃斎藤氏伝承と史実の間　元高校教師　尾関　　章
・上海見聞録【贅肬録】　一高須藩士、日比野輝寛が見た上海事情一
　海津市　加藤　和保
・茶の湯文化と岐阜　～信長・秀吉の茶会～　岐阜市　佐藤　哲雄（遺稿）
・古文書との出合が私を変えた　安八町　金本　三市

・平成二十二年度利用講習会―案内―
・案内　秋の地区研修会
・帯広岐阜県人会の県庁訪問

＜平成２３年４月１５日＞　（９９号）
・本物の資料の魅力と歴史資料保存協会の役割　副会長　小川　敏雄
・飛騨・美濃しまん運動から学ぼう―歴史資料から地域の魅力の発掘・創造・発進―
県観光交流推進局長　古田菜穂子
・戦国の姫「江」の出生地と書状　岐阜女子大学教授　丸山幸太郎
・故郷の歴史探訪　秋の地区研修会報告
岐阜地区　源義朝の菩提を弔い渋谷金王丸が創建した寺　渋谷紘忠
西濃地区　大榑川の歴史　丸山幸太郎
福束輪中の排水、洗堰、大榑川の信仰　瀬古　尹宏
中濃地区　星の宮神社の宝物　粥川　登
円空仏　池田　勇次
東濃地区　山並遥か歴史の道、中馬の里　桃井　勝
飛騨地区　安政五年角川地震　後津川断層　北野　興策

＜平成２３年１０月１日＞　（１００号）
・濃飛史艸百号を祈念して　本会会長　丸山幸太郎
・岐阜県歴史資料館のご案内　―実物の史料にふれる感動を
岐阜県歴史資料館長　小森　芳郎
・黒野城主加藤貞泰と鏡島乙津寺　本会顧問　加納　宏幸
・大垣藩の家老の年始　大垣市　清水　進
・古文書は奥が深い！！　山県市　西村　覺良
・假説　お初・お江縁の栄昌院は丸亀から伊自良川岸岩利経由で東光寺へ
岐阜市　宮部博
・濃尾震災と紀念堂　岐阜市　筧　真理子
・古文書の真贋について　可児市　中島　勝国
・飛騨「姉小路」に関する一考察　―飛騨関連中世史料を読みなおす―
古川町史編集室　堀　祥岳
・創刊１００号　楽しみながら学ぶ　多治見市　古田　実
・伏見城下の金森可重屋敷跡地が記録された新資料の紹介
―山城国伏見奉行山林方諸事情―　高山市　竹田　雅文
・毎日常夜灯に献灯し祈ってきた里　東濃の常夜灯と石工をさぐる
多治見市　桃井　勝
・地名と村国神社（延喜式内金幣社）　各務原市　足立　秀成
・随筆　古文書との出合　大垣市　清水たず子
・案内平成二十三年度利用講習会　秋の探検・五地区研修会

＜平成２４年４月１７日＞　（１０１号）

・有君様の東下り百八十年　垂井町　太田　三郎

・『町村略誌』の資料による雑穀・蕎麦の生産状況についての考察
　…江戸時代末の姿に最も近いものとしての…　岐阜市　野原　敏彦

・平成二三年度利用講習会

地方自治制度の変遷と課題　岐阜県副知事　渕上　俊則

高山市国府町史史料収集利用保存　高山市　酒井　松彦

国指定史跡元屋敷陶器窯の保存整備と活用　土岐市　林　順一

・故郷の歴史探検隊　―秋の地区研修会報告

岐阜地区　東光寺・養安寺・永昌院　宮部　博

西濃地区　地域文化を育む清流づくりをいかに進めるか

揖斐川が育んだ文化と清流づくりの課題　丸山幸太郎

神話から歴史へ　―川を通した文化の流入　太田　三郎

揖斐川の水運と文化　清水　進

揖斐川下流の川問題　瀬古　尹宏

魚がすめる揖斐川に　大西　武久

東濃地区　半布里戸籍・夕田茶臼山古墳　島田　崇正

飛騨地区　赤沼田天保林見学　田口　勝

＜平成２４年９月２８日＞　（１０２号）

・今こそ、古文書で地域づくりにこだわりを
　「徳田葱物語」で、ふるさとを元気に　岐南町　大竹　庸元

・文字から遠い肉声が聞こえる　北原白秋から牧野律太宛の葉書　岐阜市　小栗　明朗

・瑞浪市の古刹「桜堂薬師」　瑞浪市　砂田　晋司

・歴史資料利用講習会と古書交換会の実施

・二十四年度古文書読解講習会報告

・秋の地区研修会案内

＜平成２５年４月１７日＞　（１０３号）

・棚橋源太郎と郷土博物館　当協会会長　丸山幸太郎

・加納藩羽栗郡下佐波村における窮民対策　当協会副会長　小川　敏雄

・織豊期の善光寺如来　―田中吉政文書から―　県歴史資料館　吉田　義治

・地区研修会報告

岐阜地区　なぜ渋谷金王丸、熊谷直実の縁寺が足近に集合したか　大竹　庸元

東濃地区　墓に見る歴史「赤報隊異聞」　千早　保之

中濃地区　ふるさと岐阜の震災を生かすには（発表とシンポジウム）
丸山幸太郎・小森泰道・久保貴志・市原信治・川島孝弘

西濃地区　条里制を生かす揖斐・大野の町づくり

飛騨地区　高山別院の歴史と寺宝館　蓮徳寺住職　三本　昌之

・歴史資料利用講習会

岐阜県歴史資料館の推移と現状　元歴史資料館館長　小川　敏雄
笠松の歴史と文化を伝える　笠松町　高木　敏彦
木曽川と日本ライン　～大正から昭和を中心に～　美濃加茂市　可児　光生

＜平成２５年１０月１日＞　（１０４号）
・創立四〇周年を前にして　当協会会長　丸山幸太郎
・盛会であった古文書読解講習会　－評価と課題－　当協会事務局長　川瀬　健三
・県内各地の古文書学習の会（一覧表）
・岐阜県歴史資料保存協会の改革について　当協会事務局長　川瀬　健三
・飛騨国の珍しい幕末「村札」　下呂市　小池　三次
・京都・阿弥陀寺の土岐明智光秀書状　郷土史家　小島　一晃

＜平成２６年１月２０日＞　（１０５号）
・二十五年度歴史資料保存利用　講習会を開催
「公文書管理法と歴史的公文書―公文書の適切な管理―」
講師　岐阜県総務部法務・情報公開課主査　加藤浩紀氏
「瑞浪の櫻堂薬師について」
講師　瑞浪市教育委員会　スポーツ・文化課主査（学芸員）砂田晋司氏
・岐阜県歴史資料館古文書講座　「高山陣屋文書を読もう」　当協会副会長　小川　敏雄
・東首塚供養同は宗春のなにか　当協会会員　鬼頭　勝之
・地区研修会報告
飛騨地区　国分寺の歴史と宝物　当協会理事　北野　興策
東濃地区　国指定史跡土岐市元屋敷陶器窯と国指定文化財の出土遺物をみて郷土資料の保存と活用について学ぶ　当協会副会長　桃井　勝
西濃地区　芭蕉は、なぜ「奥の細道」を書いたのだろうか　当協会理事　相馬　みさ子
中濃地区　春日神社の文化財―指定文化財を中心に―　当協会理事　古田　憲司
岐阜地区　蕉門美濃派、尾張・横井也有の一族、横井時棟－幕末動乱、尾張藩の青松葉事件を生き抜き、岐南文化の花を咲かせた男　当協会理事　大竹　庸元

＜平成２６年４月１８日＞　（１０６号）
・創立四〇周年を迎えて　当協会会長　丸山幸太郎
・表佐の勝宮祭の相撲と鏡岩大五郎　当協会名誉会長　太田　三郎
・旗本佐藤氏代官小田島家の幕末維新　正眼短期大学教授　鈴木　重喜
・伊能忠敬と海津　当協会会員　水谷　容子
・禅宗史と私　横山　住雄
・寛政十一年、駿州井川からの手紙　当協会会員　福井　重治
・美濃路を行く朝鮮通信使―大垣と朝鮮通信使―　当協会会員　相馬　みさ子
・高山藩における「十代官」の管轄区分　当協会会員　堀　祥岳
・天平勝宝八歳「大井荘施入文」の紹介　当協会会員　大塚　章

・上有知城下町と上有知蔵人頼保について　当協会理事　古田　憲司
・天文二十二年五月日外宮一禰宜度会備彦書状写について
恵那市教育委員会　三宅　唯美
・歴史資料保存協会の改革について
・大垣の「郷宿」について　当協会会員　梅村　和子
・歴史資料館だより
・付録「濃飛史艸」総目次

＜平成２６年１０月１日＞　（１０７号）
・会長就任にあたって　当協会会長　小川　敏雄
・協会創立四〇周年記念総会　を挙行
・三二年振りに東濃会場でも開催 延べ参加者数が一、〇〇〇名を超えた古文書読解講習会
当協会事務局長　川瀬　健三
・古文書保存の初歩　岐阜県歴史資料館
・市町村資料館だより
海津市歴史民俗資料館
中津川市中山道資料館
・白山信仰の虚空蔵菩薩について（そのⅠ）　当協会理事　藤村　克良

＜平成２７年１月２３日＞　（１０８号）
・協会創立４０周年記念の歴史講演会・シンポジュウムを盛大に開催
－２６年度岐阜県歴史資料保存利用講習会―
・丸山幸太郎前会長(現顧問)が文部科学省の「地域文化功労賞」を受賞
・白山信仰の虚空蔵菩薩について(その２)　当協会理事　藤村　克良
・小川会長ら協会役員が知事と面談
・市町村資料館だより
中山道みたけ館　～歴史と文化の街「御嵩」
飛騨市の歴史文化施設　＝史跡江馬氏館跡公園＝～中世武家館とその庭園～
＝高原郷土館＝～戦国・鉱山・暮らしで語られる神岡の歴史～
・地区研修会報告
岐阜地区　川島は歴史の宝庫　悠久の夢を今に見る　岐阜地区理事　瀬川　照子
西濃地区　治水神「禹王」信仰が当地でどう広がったのか　西濃地区理事　加藤　和保
中濃地区　修験層円空について　中濃地区理事　藤村　克良
東濃地区　「可児郷土歴史館」と「荒川豊蔵資料館」・「牟田洞古窯」の発掘調査
現場を見学　東農地区理事　中島　勝国
飛騨地区　日枝神社の歴史と宝物拝観　飛騨地区理事　北野　興策

＜平成２７年４月１０日＞　（１０９号）
・岐阜県歴史資料館長に前田千博氏が就任
・特別展「天下人の時代～信長・秀吉・家康と美濃～」　県博物館学芸員　山田　昭彦

・本協会主催　歴史講演会のご案内
・白山信仰の虚空蔵菩薩について（その３）　当協会理事　藤村　克良
・退任のごあいさつ　前県歴史資料館長　野口　昌良
・市町村資料館だより
郡上八幡樂藝館
関ケ原町歴史民俗資料館　　関ケ原ならではの資料館　不破関資料館
・本協会の収支状況が改善　改革の成果現れる　当協会事務局長　川瀬　健三

＜平成２７年１０月１日＞　（１１０号）
・本年度の総会・講演会に２５０名が参加
前国際日本文化研究センター教授笠谷和比古氏が講演
・延べ受講者が２年連続一千名を超える
―本年度の県古文書読解講習会を終えて―　当協会事務局長　川瀬　健三
・西美濃三人衆成立考　当協会会員　吉田　義治
・市町村資料館だより
笠松町歴史未来館
各務原市歴史民俗資料館
・地区研修のご案内

＜平成２８年１月２８日＞　（１１１号）
・早川万年岐阜大学教授が講演　平成２７年度岐阜県歴史資料保存利用講習会を開催
・国府史学会と飛騨市の実践発表の概要
飛騨国府アーカイブスの構築をめざして―国府史学会の取り組み―　堀　祥岳
飛騨市の歴史資料と公文書の整理と利用　本永　義博
・帯広岐阜県人会創立一〇〇周年記念式典に参加して　当協会名誉会長　太田　三郎
・市町村資料館だより
岩村歴史資料館
揖斐川歴史民俗資料館
・地区研修会報告
岐阜地区　江戸幕府直轄地・県政発祥の地笠松を探訪する　岐阜地区理事　高木　敏彦
西濃地区　関ヶ原合戦と武将たちの生き方　西濃地区理事　相馬　みさ子
中濃地区　東氏と古今伝授　中濃地区理事　佐藤　光一
東濃地区　全国唯一の一万石城持ち大名として生き抜いた苗木遠山氏
東農地区理事　仙石　敦淑
飛騨地区　馬瀬地区と蓮如さま　副会長兼飛騨地区理事　北野　興策

＜平成２８年４月１４日＞　（１１２号）
・県歴史資料館の史料を読む　当協会会長　小川　敏雄
・岐阜大学教育学部郷土博物館の史料整理について
岐阜大学地域科学部地域資料・情報センター　中尾　喜代美（会員）

・市町村資料館だより
　岐南町歴史民俗資料館
　富加町郷土資料館
・平成２７年度岐阜県歴史資料館業務　岐阜県歴史資料館

＜平成２８年９月３０日＞　　（１１３号）
・古文書鑑定でおなじみの増田孝氏が講演
　平成２８年度岐阜県歴史保存協会総会・講演会
・名もなき人々の歴史－濃州安八郡小泉村の江戸時代　　大垣市　冨田　滿江（会員）
・小栗明朗理事長が岐阜県知事表彰を受賞
　功労者表彰の受賞に思う　趣味の深追いが社会貢献かも　　当協会理事長　小栗　明朗
・３年連続で延べ受講者が１千名を超えた県古文書読解講習会
　当協会事務局長　川瀬　健三
・市町村資料館だより
　大垣市歴史民俗資料館
　下呂ふるさと歴史記念館

＜平成２９年１月３０日＞　　（１１４号）
・県歴史保存協会全体研修会を開催　歴史資料保存利用講習会を改称して実施
・「明治と平成の史跡整備～関ケ原古戦場～」関ケ原町歴史民俗資料館長草野道雄氏の
　実践発表の概要
・「和宮の美濃路東海道下向計画～起川の渡河計画と挫折～」
　一宮市尾西歴史民俗資料館学芸員宮川充史氏の講演の概要
・「麓西館書簡」について　村瀬藤城と河田迪斎・佐藤一斎との交流
　当協会理事　古田　憲司
・市町村だより
　みのかも文化の森・美濃加茂市民ミュージアム　美濃加茂市
　地震断層観察館　本巣市
・地区研修会報告
　岐阜地区　竹鼻城の謎に迫る－講演会と映画資料館見学－　岐阜地区理事　浅野　文子
　西濃地区　尾張藩と高須藩－講演会と名古屋城本丸御殿復元記念狂言鑑賞－
　西濃地区理事　加藤　和保
　中濃地区　美濃和紙について講演と手すき和紙の実演　　中濃理事　古田　憲司
　東濃地区　岩村城と城下町探訪　　東農地区理事　山辺　正行
　飛騨地区　日和田高原石仏と馬大尽原家　　飛騨地区理事（副会長）　北野　興策

＜平成２９年４月１１日＞　　（１１５号）
・開館４０年を迎える歴史資料館　　岐阜県歴史資料館長　前田　千博
・大垣祭　祭礼行列における「ワサン」を考える－『月岡画帖』を読み解く－
　岐阜市　梅村　和子（会員）

・市町村だより
養老改元１３００年祭　養老町
羽島市歴史民俗資料館・羽島市映画資料館　羽島市
・事務局からのお知らせ
総会・講演会・県古文書読解講習会のEメール申込みの改良を図りました他

＜平成２９年９月２９日＞　（１１６号）
・平成２９年度第４３回通常総会を開催　三重大の藤田達生教授が「本能寺の変」について講演
・《史料紹介》徳山石見守宛土井大炊頭書状について
岐阜県歴史資料館学芸員　入江　康太（会員）
・桃井勝前副会長が岐阜県知事表彰を受賞　昨年に続いての協会関係者の受賞
・養老改元と孝子伝説　当協会会長　小川敏雄
・平成２９年度県古文書読解講習会の成果と課題　当協会事務局長　川瀬　健三
・市町村資料館だより
岐阜城・岐阜城資料館　岐阜市
荒川豊蔵資料館　可児市
・地区研修会のご案内

＜平成３０年１月１５日＞　（１１７号）
・県歴史資料館会館４０周年記念講演会を開催　協会全体研修会で県の委託を受け実施
・「西浦家文書について－古文書整理事業のあゆみ－」
多治見市文化財保護センター　岩井美和氏の実践発表の概要
・「織豊政権と天皇」東京大学資料編纂所教授山本博文氏の講演の概要
・大垣市内の初期宗門改帳　大垣市図書館専門員　児玉　剛（会員）
・市町村だより　塚原遺跡公園　関市
・地区研修会報告
「本巣北方」の歴史をひもとく　当協会理事　浅野　文子
名古屋城と河戸（こうづ）石－講演会と現地研修－　当協会理事　加藤　和保
洞戸にさかえた俳諧文化－講演と句碑めぐり　当協会理事　古田　憲司
虎渓山永保寺と美濃焼の見学を中心に　当協会理事　小木曽　郁夫
「第２２回岐阜県文楽・能大会」鑑賞及び苗木藩遠山史料館等の見学
当協会理事　北野　興策

＜平成３０年４月１０日＞　（１１８号）
・第四回全国史料ネット研究交流集会に参加して
岐阜大学地域科学部地域資料・情報センター　中尾　喜代美（会員）
・岐阜県歴史資料館からのお知らせ
・高山祭屋台の前史－近世庶民芸能の広がり－　高山市　福井　重治（会員）
・市町村だより　飛騨高山まちの博物館　高山市

＜平成３０年９月２８日＞　　（１１９号）
・平成３０年度通常総会開催　小川敏雄会長を三選　県歴史資料館長長谷川泰介新館長が祝辞
・「土岐頼康の時代－南北朝内乱と美濃・尾張－」愛知大学文学部教授山田邦明先生の講演の概要
・斎藤彦九郎入道宗雄について　　美濃市史編纂委員　古田　憲司（会員）
・県古文書読解講習会参加者が過去最高を更新
・市町村だより　　タルイピアセンター　垂井町
・地区研修会のご案内
・岐阜県歴史資料館企画展「岐阜県の出発」のご案内

＜平成３１年１月１５日＞　　（１２０号）
・平成３０年度全体研修会　美濃市が歴史資料の収集と整理・編纂について実践発表
・「墓からみた歴史」　江戸時代の墓は『文化財』中津川苗木遠山史料館調査員千早保之氏の講演概要
・《資料紹介》先触　醍醐御殿　青山小弥太江州大津宿よりの濃州肥田瀬村迄
関市文化財保護センター　藤田　圭一
・当協会小川敏雄会長が歴史物語『比類なき大変ニ相成候』を出版　協会へ１００部寄贈
・小川敏雄氏著『比類なき大変ニ相成り候』を読んで　　高山市　福井　重治（会員）
・地区研修会報告
岐阜県歴史資料館企画展と、岐阜市歴史博物館特別展の見学　当協会理事　蓑島　一美
高須の歴史について－講演会と現地研修－　当協会理事　加藤　和保
星宮神社宝物と白山信仰－収蔵品拝観と講演－　当協会理事　藤村　克良
苗木城跡と苗木遠山史料館文書－城跡見学と講演－　当協会理事　近藤　信幸
高山市宗猷寺の法宝物拝観　当協会理事　北野　興策

＜平成３１年４月１０日＞　　（１２１号）
・本会創立四十五周年を迎えて　　岐阜県歴史資料保存協会会長　小川　敏雄
・丸山幸太郎氏　岐阜県芸術文化顕彰受賞
・事務局からの総会・講演会のお知らせ
・【資料紹介】高山県廃止と飛騨・美濃合併に関する史料－大前家文書から－
岐阜県歴史資料館学芸員　入江　康太（会員）
・岐阜県歴史資料館からのデジタルアーカイブについてのお知らせ
・大名苗木遠山家文書を見る　　中津川市苗木遠山史料館資料調査員　千早　保之
・市町村だより　　旧八百津発電所施設　八百津町

＜令和元年９月２５日＞　　（１２２号）
・令和元年度第４５回総会　坂井英樹県法務・情報公開課長が祝辞
斎藤夏来名大教授が五山文学について講演
・特色ある人物を輩出した小西郷の小島家－小島家三兄弟の活躍－

岐阜県歴史資料館学芸業務専門職　蓑島　一美（協会理事）
・岐阜県歴史資料館企画展「岐阜県と水害」のご案内
・文久の徳川家茂上洛における先例調査－御上洛御用留（堤方）から－
岐阜県歴史資料館学芸員　入江　康太（会員）
・市町村だより　　郡上市歴史資料館　郡上市
・地区研修会のご案内
・今年度の県古文書読解講習会を終えて　　当協会事務局長　川瀬　健三

＜令和２年１月１７日＞　（１２３号）
・令和元年度全体研修会を開催
元輪之内町教育長吉川道教氏が実践発表・小川敏雄会長が講演
・自著『比類なき大変ニ相成り』の状景　岐阜県歴史保存協会会長小川敏雄氏の講演の概要
・《資料紹介》『明治十四年　東都小使記　巳三月廿一日加茂宥蔵』
関市文化財保護センター　藤田　佳一
・加納城普請に関する同時代史料－六月二日付金松又四郎宛羽柴（福島）正則書状
岐阜県歴史資料館学芸員　入江　康太（会員）
・市町村だより　　みずなみかたりべの会と中山道観光　ボランティアガイド　瑞浪市
・地区研修会報告
万里集九と太田道灌を学ぶ　　当協会理事　瀬川　照子
古墳の基礎知識と大垣市青墓周辺の古墳現地研修会　　当協会理事　今津　利治
美濃加茂市民ミュージアム展示見学会　　当協会理事　可児　光生
大井宿の町並み見学と講和　　当協会理事　山辺　正行
古川林昌寺の法宝物拝観　　当協会理事　住　　修

＜令和２年４月１０日＞　（１２４号）
・岐阜県歴史資料館の近況について　　岐阜県歴史資料館長　長谷川　泰介
・美濃国守護土岐氏の終焉　～時代の画期、天文十六年十一月～
山県市大桑住　西村　覺良（会員）
・大垣市の冨田満江氏が『名もなき人々の歴史－濃州安八郡小泉村の江戸時代』を出版・協会へ５０部寄贈
・『名もなき人々の歴史』を出版して　　大垣市　冨田　満江（会員）
・東海資料ネット設立総会に参加して
岐阜大学地域科学部地域資料・情報センター　中尾　喜代美（会員）
・市町村だより　　飛騨市行政資料調査室から飛騨市歴史文化調査室へ　飛騨市
・事務局から総会・講演会のお知らせ

＜令和２年８月１０日＞　（１２５号）
・コロナウイルス感染防止のため総会を中止　書面議決で小川会長ら令和２年度役員・理事決定
・歴史を大切にする心をつなぐ　　岐阜県歴史資料保存協会会長　小川　敏雄
・伊勢の旅人「松浦武四郎」十王堂に宿す　　下呂市　小池　三次（会員）

・【史料紹介】「徳山氏系図」所収の土岐頼武書状写しについて
岐阜県歴史資料館学芸員　入江　康太（会員）
・南画家小島光真に関する一試論　―大正１０年発行『南画と小島独山』を通して―
岐阜県歴史資料館学芸業務専門職　蓑島　一美（協会理事）
・北野興策副会長が県功労者表彰を受賞　受賞を機に、協会へ１０万円寄付
・辻公子氏へ功労者表彰実施
・市町村だより　「瑞穂市史」の編纂に向けて　瑞穂市（市史編纂事務局）
・地区研修会のご案内
・全体研修会のお知らせ
・事務局からのお知らせ　コロナ感染状況により全体研修会中止の場合もあります

＜令和３年１月１８日＞　（１２６号）
・岐阜市が「岐阜城の発掘調査について」発表
岐阜県図書館で全体研修会を開催
・「岐阜城の発掘調査について」岐阜市ぎふ魅力づくり推進部文化財保護課主幹内堀信雄氏の発表概要
・「明智光秀の虚像と実像」国際日本文化研究センター助教呉座勇一氏の講演概要
・飛騨高山まちの博物館からのお知らせ　「高山町会所文書」公開のご案内
・岐阜県博物館・戦国時代をテーマとする展示の展開　―美濃・森氏小考
岐阜県博物館学芸部長　山田　昭彦（会員）
・事務局からのお知らせ
・旗本土岐氏について　―土岐頼次の子孫を中心に
岐阜県歴史資料館学芸員　入江　康太（会員）
・市町村だより　「土岐市史資料研究」の刊行と地域資料の発掘・整理
土岐市（文化スポーツ課史料整理室）
・地区研修会報告

岐阜地区	光秀が駆け抜けた戦国の岐阜	岐阜地区理事　岡田　吉孝
西濃地区	湖底に消えた徳山村に思いを馳せる	西濃地区理事　竹中　昭文
中濃地区	白山信仰と州原神社	中濃地区理事　古田　憲司
東農地区	美濃桃山陶と光秀ゆかりの領主妻木氏	東農地区理事　春田　信之
飛騨地区	高山市飛騨社法宝物拝観	飛騨地区理事（副会長）　北野　興策

＜令和３年４月１０日＞　（１２７号）
・岐阜県歴史資料館長に大野鉱三氏が就任
・【史料紹介】加藤安彦から吉田利和あて書状
犬山城白帝文庫主任学芸員　筧　真理子（会員）
・旧厚見郡下佐波の雨乞い　～明治九年の「多度山之黒幣」迎え～
岐阜県歴史資料館学芸専門職　岡田　吉孝（会員）
・市町村だより　国指定文化財「名勝木曽川」と木曽川の歴史
坂祝町（教育委員会教育課社会教育係）
＜令和３年９月１５日＞　（１２８号）
・旧会津藩士手代木勝任の墨書和歌見つかる
海津市歴史民俗資料館学芸員　水谷　容子（会員）
・小島光真を取り巻く東京美術学校の諸問題　―東台美術会結成をめぐって―
岐阜県歴史資料館学芸業務専門職　蓑島　一美（協会理事）
・大垣市立図書館蔵『岩手文書』所収「六角定頼書状」の基礎的考察から見えてくること（上）
垂井町　宮野　宣康（会員）
・小川敏雄会長が県功労者表彰受賞

・書面議決の結果報告
・市町村だより　　古くから子供たちを見守るものたち　北方町
・地区研修会のご案内
・全体研修会中止のお知らせ

＜令和４年１月１２日＞　　（１２９号）
・二年ぶりに県古文書読解講習会を開催　感染防止対策を講じて実施
事務局長　川瀬　健三
・国府町半田「横河山」に遺る石仏・石造物の紹介　－飛騨で最も早い大原騒動供養塔の発見－　安国寺住職・こくふ歴まちネット代表　堀　祥岳（会員）
・大垣市立図書館蔵『岩手文書』所収「六角定頼書状」の基礎的考察から見えてくること（下）
垂井町　宮野　宣康（会員）
・【岐阜県歴史資料館資料紹介】「美濃一国郷帳」における旗本佐藤継成領について
岐阜県歴史資料館学芸員　入江　康太（会員）
・地区研修会報告
岐阜地区　笠松史跡めぐり　協会副会長　高木　敏彦
西濃地区　西高木家陣屋と城ケ平成　西濃地区理事　山川　清
中濃地区　郡上市歴史資料館見学と郡上八幡歴史散策　中濃地区理事　川上　朝史
東農地区　尾張領加子母村・付知村・川上村の三ケ村の山守・内木家文書にみる林産物生産－地域と人を支えた江戸時代の森林―　東農地区理事　近藤　信幸
飛騨地区　高山市歓喜寺の法宝物拝観　飛騨地区理事・副会長　北野　興策
・増田修氏が『美濃・尾張の石碑を訪ねて』を出版　協会へ 20 部寄贈される
・冨田満江氏が自著『名もなき人々の歴史』で「ふるさと自費出版大賞」優秀賞を受賞

＜令和４年４月１２日＞　　（１３０号）
・岐阜県歴史資料館の常設展示が改まる――３年度の閲覧資料は 2 千点以上　アンカーイブス化も進展　事務局長　川瀬　健三
・《資料紹介》『采真学校（現岐阜県関市立富岡小学校）開業願』
関市塚原遺跡公園展示館　藤田　佳一（会員）
・市町村だより　廃仏毀釈の歴史を持つ全国で唯一寺のない村
東白川村（教育委員会）
・古文書との出会いと歴史資料保存協会との関わり
岐阜県歴史資料協会理事長　小栗　明朗
・事務局長交代についてのお知らせ

＜令和４年９月１５日＞　　（１３１号）
・高木敏彦、新会長が就任　「就任にあたって」～高木新会長あいさつ
・総会・講演会報告　二年ぶりに総会・講演会が開催されました
・【岐阜県歴史資料館史料紹介】　『十月二十九日付青木久衛宛上松万造書簡　―佐波学校新築費用を巡る意見対立』　岐阜県歴史資料館学芸員　入江康太（会員）
・コロナ禍のなかでの県古文書読解講習会を終えて
―アンケート結果を踏まえ　総括と課題　理事長　川瀬健三
・市町村だより　白川村の結の屋根葺き　白川村
・≪地区研修会≫・≪全体研修会≫のご案内

＜令和５年１月１６日＞　　（１３２号）
・全体研修会が開催されました
【市町村実践発表】大野あけぼのミュージアムの開設について
大野町埋蔵文化センター所長　竹谷　勝也
【講演会の要旨】学制発布一五〇年　岐阜の学校事始め飛騨・美濃における小学校の開業
岐阜県歴史資料館学芸業務専門職　蓑島　一美（協会副会長）
・「旧不破郡東部（相川水系）の大太鼓踊り」事始め
岐阜県歴史資料館学芸業務専門職　岡田　吉孝（協会理事）
・市町村だより　揖斐川町歴史民俗資料館　林萬八と『古今心秘抄』
揖斐川町歴史民俗資料館長　小谷和彦（協会理事）
・地区研修会報告
〔岐阜地区〕池鏡山円鏡寺の楼門と当時の建築技術（北方町）
岐阜地区理事　浅野　文子
〔西濃地区〕奥の細道むすびの地記念館見学と大垣城周辺散策（大垣市）
西濃地区理事　坂東　肇
〔中濃地区〕修理中の願興寺と中山道みたけ館見学（御嵩町）
中濃地区理事　可児　光生
〔東濃地区〕恵那正家の地に古代ロマンを求めて
「正家廃寺・東山道とすき米田めぐり」（恵那市）
東濃地区理事　西尾　彰芳
〔飛騨地区〕芳国舎渋草焼窯元見学（高山市）
飛騨地区理事　井波　憲彦
・書籍・資料販売のお知らせ

＜令和５年４月１０日＞　　（１３３号）
・令和四年度の岐阜県歴史資料館　　岐阜県歴史資料館　学芸員　入江　康太（会員）
・『表佐の太鼓踊り』から、見えてくる世界～金銀山をめぐる歴史的ルート～
岐阜市　梅村　和子（会員）
・旧不破郡東部（相川水系）の大太鼓踊り（二）～大太鼓踊りの用具の特徴とその背景～
岐阜県歴史資料館　学芸業務専門職　岡田　吉孝（協会理事）
・市町村だより　郡上市　ユネスコ無形文化遺産「風流踊」登録
―郡上市の「郡上踊」と「寒水の掛踊」―　　郡上市教育委員会　松隈　雄大
・編集後記
＜令和５年９月２０日＞　　（１３４号）
・岐阜県歴史資料館長に浅野浩司氏が就任
・事業報告
・『表佐の太鼓踊り』から、見えてくる世界（２）
～市之瀬村と、その周辺の鉱山～　　岐阜市　梅村　和子（会員）
・慶応元年（一八六五）のゾウ・トラの見世物興行
―新出の史料紹介を中心に―　　東京都　中尾　喜代美（会員）
・市町村だより　神戸町　神戸山王祭りを後世に　　（神戸町教育委員会生涯学習課）

・地区研修会・全体研修会のご案内
・編集後記

＜令和６年１月１５日＞　（１３５号）
・令和五年度全体研修会を開催
【市町村実践発表】　『大垣市史』収集資料の整理と活用
大垣市立図書館 長瀬とも・坂東肇
【歴史講演会に寄せて】　美濃 徳川領国への道　―譜代大名・旗本・豊臣家臣―
岐阜県歴史資料館 学芸員　入江康太（会員）
・市町村だより　郷土の貴重な歴史遺産　大桑城跡を未来へ《山県市》
山県市教育委員会　生涯学習課 文化財調査室
・五年度県古文書読解講習会を振り返って　川瀬健三（理事長）
・〔地区研修会報告〕
〔飛騨地区〕高山市一之宮町粟瀬家の宝物拝見（高山市）
飛騨地区理事代理　北野　興策
〔岐阜地区〕岐阜県歴史資料館・岐阜県博物館連携企画展「美濃　徳川領国への道」を見よう（関市）　岐阜地区理事　坂口　浩之
〔東濃地区〕企画展「長福寺展」見学会（多治見市）　東濃地区理事　岩井　美和
〔西濃地区〕高須城下町ウォーキングと金廻四間門樋見学（海津市）
西濃地区理事　服部　康夫
〔中濃地区〕創作オペレッタ「東氏ものがたり」篠脇城発掘調査現地報告（郡上市）
中濃地区理事　川上　朝史
・編集後記

＜令和６年４月１５日＞　（１３６号）
・岐阜県歴史資料保存協会　50 周年を迎えて　会長　高木敏彦
・令和６年度の事業計画（事務局）
・《岐阜県歴史資料館長に植野晃氏が就任》　着任のご挨拶　岐阜県歴史資料館長　植野晃
・岐阜県歴史資料館　新規公開史料のご案内　学芸員　入江康太
・『岐阜県史 史料編 古代中世一』所収「竹中重治書状」について～翻刻と年次比定を通じての再検討～　垂井町　宮野宣康（会員）
・市町村だより　土岐市
瓦窯の発見と未知の古代寺院～隠居山須恵器窯の発掘調査から～
新博物館「トキハク」計画、始動!!　土岐市美濃陶磁歴史館　学芸員　澤井計宏

＜令和６年９月２５日＞　（１３７号）
・創立 50 周年記念総会・講演会を盛大に開催
・岐阜県歴史資料保存協会の創立と思い出　協会顧問　丸山幸太郎
・古文書読解講習会―印象に残る史料―　協会顧問　小川敏雄
《実践報告》
・岐阜県歴史資料館における資料の整理と公開　岐阜県歴史資料館　入江康太
・徳川将軍家献上米「御膳籾復活プロジェクト」について
各務原市歴史民俗資料館　長谷健生
・『揖斐川町の文化財』図録を刊行　揖斐川町歴史民俗資料館館長　小谷和彦（理事）
・郡上市における歴史資料の保存と調査公開―明治期郡上藩・青山家の資料を事例に―
郡上市歴史資料館　安江範泰
・美濃加茂市民ミュージアムにおける地域文化資源データベースについて

美濃加茂市民ミュージアム館長　可児光生（理事）
・展示に生かされる近現代行政文書について　企画展「石に刻む―とどめる記録、まじわる思い―」を例として　美濃加茂市民ミュージアム　岩屋孝志
・地域史料の収集と活用～長福寺文書「美濃国池田御厨某寺奉加帳」発見の例から～
多治見市文化財保護センター　岩井美和
・下呂市における学校資料調査の成果と課題　下呂市教育委員会　田中恵梨
・高山市国府地域における「飛騨史料」活用の取り組み
こくふ歴まちネット代表　堀　祥岳
・岐阜県歴史資料保存協会５０年の歩み
・「濃飛史艸」総目次（１０６～１３６号）
・地区研修会のご案内
・５０周年記念シンポジウムのご案内
・編集後記

＜令和７年１月１５日＞　（１３８号）
・創立５０周年記念シンポジウムが開催されました
・６年度県古文書読解講習会を終えて　―次年度の課題―
・『名もなき人々の歴史』補遺　鵜の森伏越樋と伊藤伝右衛門遺書
大垣市　冨田　満江（会員）
・〔地区研修会報告〕
〔飛騨地区〕梁瀬家宝物鑑賞（高山市　）飛騨地区理事　糸田　恵子
〔岐阜地区〕中山道と旗本坪内氏（各務原市）　副会長　蓑島　一美
〔西濃地区〕稲葉一鉄ゆかりの清水の史跡を歩く～一鉄が好んだ補陀山釣月院へ～
（揖斐川町）　西濃地区理事　小谷　和彦
〔中濃地区〕鍛治工房遺跡と関の刃物鍛治（関市）
副会長（中濃地区理事）　古田　憲司
〔東濃地区〕中山道落合宿の本陣・脇本陣見学研修（中津川市）
東濃地区理事　近藤　信幸
・岐阜県歴史資料館・企画展　『原三渓―岐阜に生まれ、岐阜を愛す―』より（紹介）
・編集後記

＜令和７年４月１５日＞　（１３９号）
・岐阜県歴史資料館新館長に山田明仁氏が就任
・大垣市重要有形民俗文化財『大垣祭図巻』～主として祭礼行列の描写と年代観について～
岐阜県歴史資料館学芸業務専門職　岡田吉孝（協会理事）
・市町村だより　文化財と歴史資料の継承　池田町　池田町社会教育課長　横幕大祐
《協会短信》
・可児光生理事が岐阜新聞大賞を受賞
・岐阜県地域資料関係団体連絡会（仮称）、発足に向けて
・江崎禎英知事、本会誌表題を揮毫
・編集後記